

## 障害者スポーツネットワークによる「ユニバーサルタイム」の実施について

障害者のスポーツ環境の更なる推進を図るため、障害者スポーツネットワーク（会議体）において企画・検討した「ユニバーサルタイム」の実施状況について、以下のとおり報告します。

### 1 障害者スポーツネットワークの設置概要と開催状況

荻窪エリアでのネットワーク、上井草エリアでのネットワークを開催した。また、ネットワーク間の情報や課題の共有等を目的とした連絡会を開催した。

(1) 設置概要 別紙のとおり

(2) 開催状況

#### ①障害者スポーツネットワーク・荻窪

日程：5月1日（水）、6月5日（水）

※令和5年度の当ネットワークでの意見を踏まえ、ユニバーサルタイム実施後に会議を開催し、メンバーはどちらかの日程に参加

内容：これまでの経過と当ネットワークの目的等の共有、ユニバーサルタイム・荻窪の見学と感想、小体育館でのプログラム、サポーター養成講座について など

#### ②障害者スポーツネットワーク・上井草

日程：5月16日（木）

内容：これまでの経過と当ネットワークの目的等の共有、ユニバーサルタイム・上井草で令和6年度から新たに開始する体育館プログラムの企画・検討（令和5年度は全て屋外の運動場で実施） など

#### ③障害者スポーツネットワーク・連絡会

日程：9月12日（木）

内容：ユニバーサルタイムや誰もが使いやすい体育施設づくりに向けての意見交換、サポーター養成やボランティア募集についての報告、令和7年度に予定している3か所目の障害者スポーツネットワークとユニバーサルタイム立ち上げエリア・施設についての意見交換（永福体育館に決定） など

○今後は、2月12日（水）に障害者スポーツネットワーク・荻窪を、2月20日（木）に障害者スポーツネットワーク・上井草を開催予定。

## 2 ユニバーサルタイムの実施概要

令和6年度は荻窪体育館で年12回、上井草スポーツセンターで年8回の開催を予定。

区分	内容		
目的	障害者のスポーツ・運動のきっかけづくりの場として、参加者が障害の種類・程度、本人希望に応じて自由に選択できるよう、軽い運動やウォーキング、ボール遊びなどのプログラムを実施する。各体育施設において、このような場を定期的に設けることにより、障害者の日常的・継続的な体育施設の利用につなげることを目的とする。		
対象者	障害のある方（介助が必要な方は介助者同伴）		
プログラム	軽い運動（ストレッチやダンス）、ウォーキング・ランニング、ボール種目（サッカーボールやバスケットボールなどさまざまな種類のボールを蹴る、投げる、ティーバッティングする）などのプログラムを用意 ※入退場自由で、見学のみ参加も可		
参加費	無料		
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場に理学療法士、看護師が常駐。また、参加者と共に楽しむ実技サポーターを配置。</li> <li>・最寄り駅（荻窪駅・上井草駅）等と会場の往来について、誘導サポーターによる道案内を実施（事前申込み制）</li> </ul>		
周知	区広報紙・ホームページ掲載、障害者施設・団体等へのチラシ配布等		
実績	○荻窪体育館（会場：体育館及び小体育館）		
	回	開催日時	参加者数（内訳：当事者・同伴者）
	1	4月20日（土）10:00～12:00	35人（内訳：21人・14人）
	2	5月1日（水）15:30～17:30	20人（内訳：11人・9人）
	3	6月5日（水）15:30～17:30	29人（内訳：18人・11人）
	4	7月3日（水）15:30～17:30	30人（内訳：18人・12人）
	5	8月7日（水）15:30～17:30	27人（内訳：15人・12人）
	6	9月8日（日）10:00～12:00	30人（内訳：17人・13人）
	○上井草スポーツセンター（会場：運動場又は体育館）		
	回	開催日時	参加者数（内訳：当事者・同伴者）
	1	5月22日（水）15:00～17:00	14人（内訳：9人・5人）
	2	6月26日（水）15:00～17:00	21人（内訳：11人・10人）
	3	8月17日（土）10:00～12:00	23人（内訳：13人・10人）
	※上井草スポーツセンターの第1回・第2回は運動場、第3回は体育館で実施		

- 荻窪体育館は、リピーターの方から、サポーターとの顔見知りが増えて嬉しいとの声や、初めて参加した方から、思っていた以上に体を動かすことができ良かったとの感想があった。スポーツに慣れてきた方に対しては、その方に合わせたレベルアップを望む声も出ている。
- 上井草スポーツセンターは、運動場で実施した際は、野球のバッティング、フライングディスクが楽しい、ラグビーボールに触れることが出来て良かったなど、屋外ならではのプログラムが好評である。また、8月17日（土）は屋外での開催を避け、初めて体育館で実施した。トレーニングルームの体験を希望する意見が出ている。
- 今後は、10月2日（水）、11月6日（水）、12月21日（土）、1月29日（水）、2月23日（日）、3月5日（水）に荻窪体育館で、10月23日（水）、11月27日（水）、1月8日（水）、3月15日（土）に上井草スポーツセンターで開催予定（9月25日（水）は実施済み）。

### 3 その他

- (1) ユニバーサルタイムの開催場所や開催回数の拡大に対応するため、すぎなみスポーツアカデミーの講座の1つとして、「ユニバーサルタイムサポーター養成講座」を6月29日（土）、30日（日）に開催し、受講者10人のうち7人が現場でのサポーター体験を終え、次回からサポーターとしての活動を予定している。
- (2) 障害当事者や理学療法士と共に、ユニバーサルタイムの参加者向けにダンスを創作した。参加者、サポーターだけでなく、今まで見る側だった介助者も一緒に踊るようになり好評である。
- (3) 6月～8月のユニバーサルタイムにおいて、学生ボランティアを募集し、21人の高校生、大学生がサポーターの補助として活動した。

< 荻窪体育館 >

【ボール種目】



【学生ボランティア】



< 上井草スポーツセンター >

【軽い運動（運動場）】



【ボール種目（運動場）】



【ボール種目（体育館）】



【スポーツ車いす（体育館）】



< ユニバダンス >



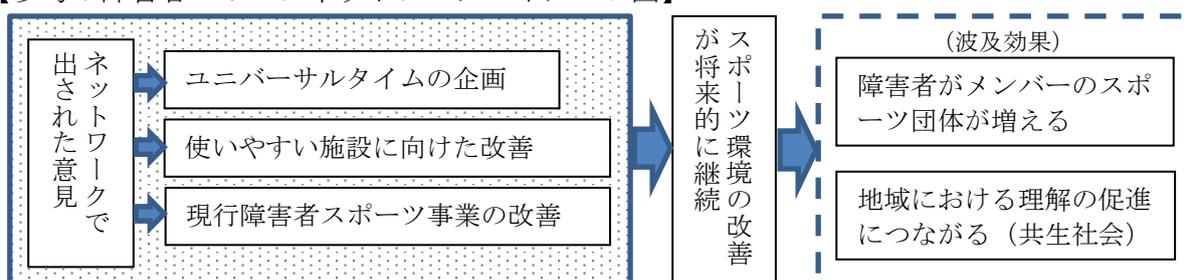
## 障害者スポーツネットワーク開催要項

### 1 目的

障害者スポーツネットワークは、より多くの障害者が身近な区体育施設で気軽にスポーツ・運動に親しめるよう、次に掲げる事項について、障害当事者や関係機関等が相互に意見交換する場とするとともに、協議・検討した内容をより良い取組につなげることを目的に設置する会議体である。

- (1) ユニバーサルタイムに関すること（事業コンセプト、実施内容、支援体制等）
- (2) 施設の使いやすさに関すること（区体育施設全体や個別の課題、施設整備のあり方等）
- (3) その他上記の目的の達成に必要なこと

【参考：障害者スポーツネットワークのイメージ図】



### 2 構成

会議は、次に掲げる者をもって構成する。

- (1) 障害者スポーツネットワーク・荻窪
  - ア 障害者団体等 4名程度
  - イ 障害者スポーツ関係団体等 2名程度
  - ウ 地域・スポーツ関係団体等 2名程度
  - エ 行政関係
  - オ その他上記の目的達成に向けた知識等を有する団体等 若干名
- (2) 障害者スポーツネットワーク・上井草
  - ア 障害者団体等 3名程度
  - イ 障害者スポーツ関係団体等 3名程度
  - ウ 地域・スポーツ関係団体等 3名程度
  - エ 行政関係
  - オ その他上記の目的達成に向けた知識等を有する団体等 若干名
- (3) 障害者スポーツネットワーク・連絡会
 

障害者スポーツネットワーク・荻窪と、障害者スポーツネットワーク・上井草の構成員の中から、それぞれ数名程度

### 3 会議

会議は、上記の目的達成に向けて、必要に応じて開催する。令和6年度については、原則として以下のとおり開催する。

- (1) 障害者スポーツネットワーク・荻窪 年2回
- (2) 障害者スポーツネットワーク・上井草 年2回
- (3) 障害者スポーツネットワーク・連絡会 年1回

### 4 庶務

会議の庶務は、区民生活部スポーツ振興課において処理する。